

令和7年「マルチメディアデイジー普及フォーラム」

基調講演 ～マルチメディアデイジーを活用した災害時の避難について～

近年、日本では大きな自然災害が続いている。平成30年7月の豪雨災害では、中国地方にも大きな被害があり、災害時の高齢者や障がい者の避難が社会問題となった。

基調講演では、マルチメディアデイジーを活用した障がいのある方の避難訓練が、東日本大震災の際、率先して地域住民の避難行動に繋がった事例について、マルチメディアデイジーを活用した津波避難訓練の国際共同開発に携われた特定非営利活動法人支援技術開発機構の副理事長の河村宏氏にご講演していただきます。

＊マルチメディアデイジーとは・・・コンピュータやタブレット端末を利用し、文字・音声・画像を同時に再生するとともに、読み上げる速度や、画面上の文字の大きさ・色・背景色などを変更できるデジタル録音技術のことです。視覚障がいや発達障がい等により、紙の本を読むことが困難な人の読書を支援する有効な手段の一つです。

主催：社会福祉法人鳥取県ライトハウス点字図書館 後援：鳥取県

日時：2025年10月5日（日）

会場：エースパック未来中心2階 セミナールーム3

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5

基調講演 10：00～12：00 （受付：9：30）

事例発表 13：30～16：00 （受付：13：00）

【基調講演】

特定非営利活動法人 支援技術開発機構副理事長
国際デイジーコンソーシアム元会長
河村 宏 氏

～マルチメディアデイジーにとっても造詣が深い方です～

【事例発表】

マルチメディアデイジーの多様な活用方法

【登壇者】

特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい
代表理事 田中 隆一氏、スタッフ 渡部栄子氏

【演題】

山陰地域での取り組み～地域の情報をデイジーで発信

【登壇者】

社会福祉法人浦河べてるの家

メンタルヘルスソーシャルワーカー・事務局長 池松 麻穂氏

【演題】

北海道浦河町での取り組み～避難訓練にデイジーを活用し障がい者が要援護者から自助・共助の担い手へ

参加無料



裏面に「申し込み方法」等がつづきます。

お問い合わせ：社会福祉法人鳥取県ライトハウス点字図書館

情報支援員（読書支援担当）山口

〒683-0001 鳥取県米子市皆生温泉 3-18-3 米子市皆生市民プール管理棟2階

TEL 0859-22-7655 FAX 0859-22-7688 Email toriten2@tottori-lighthouse.or.jp

<https://tottori-lighthouse.or.jp/>